2026年３月期 第１四半期
決算説明会

2025年８月６日

HONDA
The Power of Dreams
How we move you.
CREATE ▸ TRANSCEND, AUGMENT

日頃よりHondaの事業活動にご理解いただき誠にありがとうございます。

それでは、2026年3月期第１四半期決算について、ご説明します。

決算ポイント

HONDA

2026年３月期 第１四半期　連結業績　実績

▶ 営業利益 2,441億円

二輪事業：ブラジル・ベトナムで販売拡大し、過去最高の営業利益を達成
四輪事業：関税影響やEVに関連した一過性費用を計上した一方、北米の販売は堅調に推移

▶ R&D調整後営業キャッシュ・フロー　5,830億円

2026年３月期　連結業績　見通し

▶ 営業利益 7,000億円・当期利益 4,200 億円へ上方修正

＊5月13日発表

関税・為替などの前提条件を変更、対前回見通し*：2,000億円の増益
-関税：影響額の精査により、グロス影響4,500億円に見直し
-為替：足元動向を鑑み、対米ドル135円→140円へ変更
先行きは不透明な状況が続くものの、収益体質の改善により、さらなる収益拡大を目指す

株主還元

▶ 自己株式の取得状況について（2025年７月31日現在）

上限１兆1,000億円/11億株(2024年12月23日決議)に対して、9,365億円/６億4,666万株を取得（進捗率85.1%）

まず、決算のポイントをご説明します。

2026年3月期第１四半期の営業利益は、2,441億円となりました。

二輪事業は、ブラジルとベトナムで販売を拡大し、
四半期として過去最高の営業利益を達成しました。
四輪事業は、関税影響やEVに関連した一過性費用を計上した一方、
北米の販売は堅調に推移しました。

2026年3月期の連結業績見通しは、
営業利益は7,000億円、当期利益は4,200億円に上方修正しました。

関税影響の精査や為替前提の変更などにより、
対前回見通しで2,000億円の増益とします。
関税については、影響額の精査により、グロス影響を4,500億円に見直し、
為替は、足元の動向を鑑み、対米ドルで135円から140円に変更します。

関税を含む政策変更など、先行きは不透明な状況が続くものの、
収益体質の改善により、さらなる収益拡大を目指していきます。

なお、2024年12月23日に決議しました、
1兆1,000億円の自己株式取得については、
2025年７月31日時点で、9,365億円を取得済みです。

2026年３月期 第１四半期（３ヵ月間） 連結業績

HONDA

（億円）	第１四半期（３ヵ月間）			
	2025年３月期実績	2026年３月期実績	増減額	増減率
売上収益	54,048	53,402	- 645	- 1.2%
営業利益	4,847	2,441	- 2,405	- 49.6%
営業利益率	9.0%	4.6%		- 4.4 pt
持分法による投資損益	14	42	+ 27	+ 193.8%
税引前利益	5,594	2,923	- 2,671	- 47.7%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	3,946	1,966	- 1,979	- 50.2%
１株当たり四半期利益	81.81円	46.80円		- 35.01円
期中平均為替レート				
米ドル	156円	145円		11円 円高

2026年３月期 第１四半期連結業績の実績については、前年同期に対して
営業利益は2,405億円減益の2,441億円、

持分法による投資損益は
27億円増益の42億円、

親会社の所有者に帰属する四半期利益は、
1,979億円減益の1,966億円となりました。

2026年３月期　連結業績　見通し

HONDA

（億円）	2025年３月期 実績	2026年３月期 見通し	増減 額	増減 率	前回見通しからの増減額
売上収益	216,887	211,000	- 5,887	- 2.7%	+ 8,000
営業利益	12,134	7,000	- 5,134	- 42.3%	+ 2,000
営業利益率	5.6%	3.3%		- 2.3 pt	+ 0.9 pt
持分法による投資損益	9	0	- 9	- 100%	-
税引前利益	13,176	7,100	- 6,076	- 46.1%	+ 2,200
親会社の所有者に帰属する当期利益	8,358	4,200	- 4,158	- 49.8%	+ 1,700
１株当たり当期利益	178.93円	105.07円		- 73.86円	+ 42.23円
期中平均為替レート					
米ドル	153円	140円		13円 円高	5円 円安

つぎに、2026年３月期の連結業績見通しについては、前回見通しに対して
営業利益は2,000億円増益の7,000億円、

親会社の所有者に帰属する当期利益は、
1,700億円増益の4,200億円としました。

なお、為替レートの前提は、対米ドルで通期140円としました。

株主還元について

HONDA

【配当金について】

１株当たり配当金（円）	2026年３月期 前回予想	2026年３月期 今回予想	前回予想からの 増減額
中間配当金	(35)*	(35)	-
期末配当金	(35)	(35)	-
年間配当金	(70)	(70)	-

＊（　）は予想値

【自己株式の取得状況について（2025年７月31日現在）】

- 上限１兆1,000億円/11億株（2024年12月23日決議）に対して、9,365億円/６億4,666万株を取得（進捗率85.1%）

〈決議内容〉
-取得し得る株式の総数（上限）：11億株（普通株式）
-株式の取得価額の総額（上限）：１兆1,000億円
-株式の取得期間　　：2025年１月６日～2025年12月23日

2026年３月期の年間配当金の見通しは、
１株当たり70円と前回予想から変更ありません。

また、2024年12月23日に決議しました
１兆1,000億円の自己株式取得については、
先ほどご説明したとおりです。

2026年３月期 第１四半期　連結業績実績

それでは、決算の詳細についてご説明いたします。

2026年３月期 第１四半期（３ヵ月間） Honda販売台数

HONDA

（千台）

グループ販売台数	二輪事業 第１四半期（３ヵ月間） 2025年３月期	二輪事業 2026年３月期	二輪事業 増減	四輪事業 第１四半期（３ヵ月間） 2025年３月期	四輪事業 2026年３月期	四輪事業 増減	パワープロダクツ事業 第１四半期（３ヵ月間） 2025年３月期	パワープロダクツ事業 2026年３月期	パワープロダクツ事業 増減
日本	50	59	＋９	141	124	－17	46	62	＋16
北米	132	142	＋10	406	457	＋51	270	232	－38
欧州	138	122	－16	23	17	－６	134	179	＋45
アジア	4,275	4,284	＋９	264	202	－62*	301	279	－22
その他	467	536	＋69	35	39	＋４	71	76	＋５
合計	5,062	5,143	＋81	869	839	－30	822	828	＋６
増減率			＋1.6%			－3.5%			＋0.7%
					* 中国 - 43 千台含む				
連結売上台数	3,450	3,465	＋15	672	685	＋13	822	828	＋６

第１四半期３ヵ月間のグループ販売台数は、

二輪事業は、前年同期に比べ、
ブラジルを中心としたその他地域での増加などにより、
514万３千台、

四輪事業は、
中国を中心としたアジアでの減少などにより、
83万９千台、

パワープロダクツ事業は、
北米やアジアでの減少はあったものの、主に欧州での増加により、
82万８千台となりました。

2026年３月期 第１四半期（３ヵ月間）　連結業績

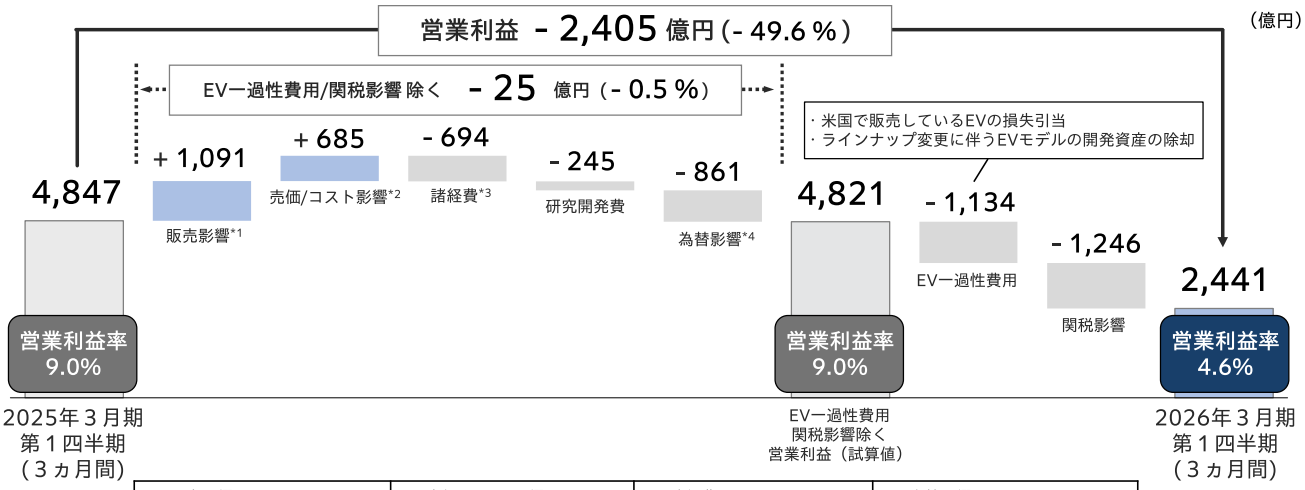
HONDA

（億円）	第１四半期（３ヵ月間）			
	2025年３月期実績	2026年３月期実績	増減額	増減率
売上収益	54,048	53,402	- 645	- 1.2%
営業利益	4,847	2,441	- 2,405	- 49.6%
営業利益率	9.0%	4.6%		- 4.4 pt
持分法による投資損益	14	42	+ 27	+ 193.8%
税引前利益	5,594	2,923	- 2,671	- 47.7%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	3,946	1,966	- 1,979	- 50.2%
１株当たり四半期利益	81.81円	46.80円		- 35.01円
期中平均為替レート				
米ドル	156円	145円		11円 円高

第１四半期３ヵ月間の連結業績については、
先ほどご説明したとおりです。

対前年同期　2026年３月期 第１四半期　営業利益増減要因

HONDA



*1 販売影響		*2 売価/コスト影響		*3 諸経費		*4 為替影響	
売上台数、構成変化	+ 1,165	価格改定	+ 859	品質関連費用	- 305	円　対　米ドル	- 385
販売奨励金	- 4	原価低減 等	- 174	金融事業	- 129	米ドル　対　他通貨*5	- 115
金融事業	+ 105			他	- 260	円　対　アジア通貨*6	- 70
他	- 175					他	- 291

*5 ブラジル・レアル、カナダ・ドル、メキシコ・ペソの３通貨合計
*6 インド・ルピー、タイ・バーツ、ベトナム・ドン、中国元、インドネシア・ルピア の５通貨合計

9

つづいて、前年同期と比較した営業利益の増減要因をご説明します。

営業利益は、前年同期に比べ
2,405億円減益の2,441億円となりました。

その増減要因については、

販売影響は
北米における四輪の販売台数増加などにより、1,091億円の増益、
売価およびコスト影響は
価格改定の効果などにより、685億円の増益、
諸経費は694億円の減益、
研究開発費は245億円の減益、
為替影響は861億円の減益、
また、EV一過性費用により、1,134億円の減益、
関税影響は1,246億円の減益となりました。

なお、EV一過性費用と関税影響を除くと、
営業利益は前年同期と同水準の4,821億円と試算されます。

このEV一過性費用の中には、
米国で販売しているEVに関する損失の引当や、
ラインナップ変更に伴うEVモデルの開発資産の除却の影響
が含まれています。

2026年３月期 第１四半期（３ヵ月間）　事業別　売上収益/営業利益（率）の状況

HONDA

上段：2026年３月期 下段：2025年３月期	二輪事業	四輪事業	金融サービス事業	パワープロダクツ事業及びその他の事業
（台数：千台） Honda グループ販売台数 (連結売上台数)	5,143 (3,465)	839 (685)	- -	828 (828)
	5,062 (3,450)	869 (672)	- -	822 (822)
（金額：億円） 売上収益	9,515	35,439	8,326	928
	9,376	35,045	9,393	1,048
営業利益	1,890	- 296	850	- 2
	1,776	2,228	849	- 7
営業利益率	19.9%	- 0.8%	10.2%	- 0.2%
	18.9%	6.4%	9.0%	- 0.7%

金融サービス事業は、お客様が製品を購入する際のローンやリースなどのサービスの提供を行っており、主に四輪車の販売に関連するものです。

上記に含まれる航空機および航空エンジン営業利益
- 83億円
- 97億円

つぎに、事業別の営業利益は、

二輪事業で1,890億円、

四輪事業で296億円の損失、

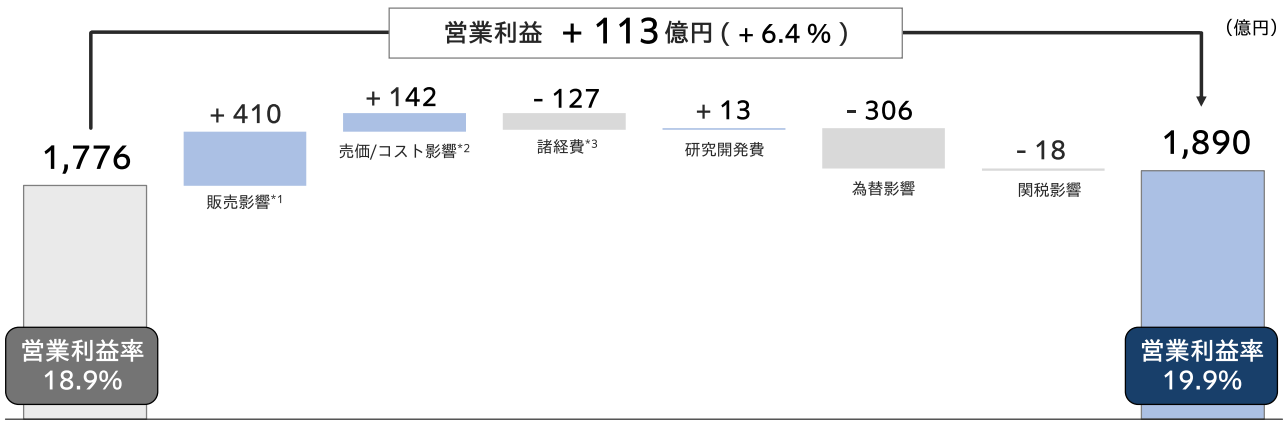
金融サービス事業で850億円、

パワープロダクツ事業及びその他の事業で
２億円の損失となりました。

対前年同期　2026年３月期 第１四半期　営業利益増減要因（二輪事業）

HONDA

為替影響などはあったものの、主に南米における販売台数の増加による利益増加により、増益



*1 販売影響		*2 売価/コスト影響		*3 諸経費	
売上台数、構成変化	＋323	価格改定	＋241	品質関連費用	－28
販売奨励金	－37	原価低減 等	－99	他	－99
他	＋124				

二輪事業の営業利益は、前年同期に比べ
113億円増益の1,890億円となりました。

その増減要因については、

販売影響は、
主に南米における販売台数の増加などにより、410億円の増益、

売価およびコスト影響は、
価格改定の効果などにより、142億円の増益、

諸経費は127億円の減益、

研究開発費は13億円の増益、

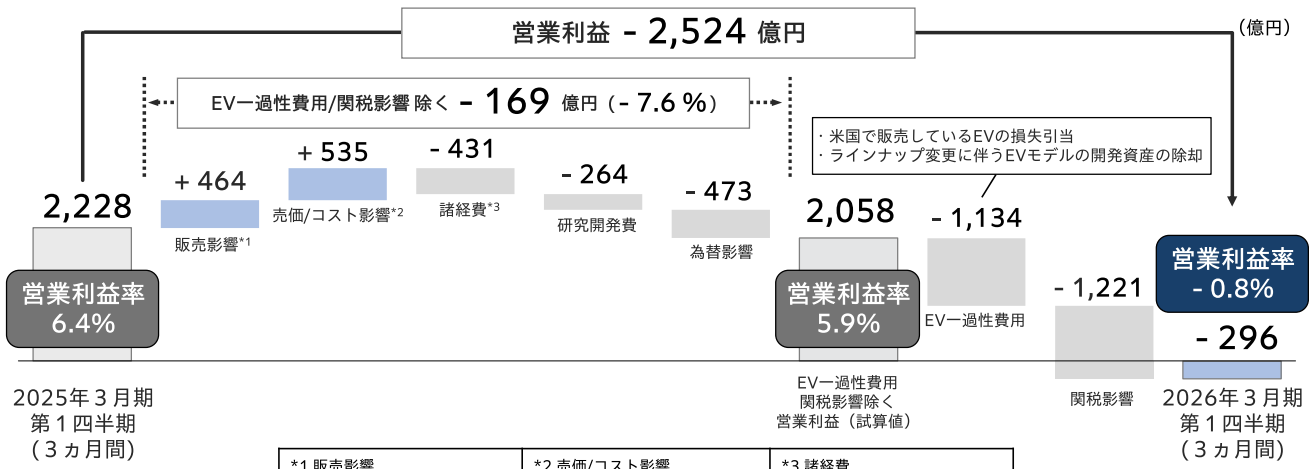
為替影響は306億円の減益、

関税影響は18億円の減益となりました。

対前年同期　2026年３月期 第１四半期　営業利益増減要因（四輪事業）

HONDA

EV一過性費用や関税影響を除くと、北米における販売台数の増加などにより、
研究開発費などの増加を吸収したものの、円高による為替影響により、減益



*1 販売影響		*2 売価/コスト影響		*3 諸経費	
売上台数、構成変化	+ 831	価格改定	+ 611	品質関連費用	- 273
販売奨励金	+ 21	原価低減 等	- 76	他	- 158
他	- 388				

四輪事業の増減要因については、

販売影響は、
北米における販売台数の増加などにより、464億円の増益、

売価およびコスト影響は、
価格改定の効果などにより、535億円の増益、

諸経費は431億円の減益、

研究開発費は264億円の減益、

為替影響は473億円の減益となりました。

なお　先ほどご説明したEV一過性費用と関税影響を除くと、
営業利益は2,058億円と試算されます。

キャッシュ・フローの状況（金融サービス事業を除く事業会社）

HONDA

（億円）

	2025年３月期 第１四半期（３ヵ月間）	2026年３月期 第１四半期（３ヵ月間）
営業活動によるキャッシュ・フロー	+ 2,586	+ 3,900
投資活動によるキャッシュ・フロー	- 1,847	- 959
フリーキャッシュ・フロー	+ 739	+ 2,940
財務活動によるキャッシュ・フロー	- 2,323	- 5,684
為替影響	+ 2,005	- 495
現金及び現金同等物の純増減	+ 421	- 3,239
現金及び現金同等物の四半期末残高	46,667	35,378
ネットキャッシュの四半期末残高	37,443	29,079
R&D調整後 営業キャッシュ・フロー*	+ 4,350	+ 5,830

* 研究開発費控除後の営業キャッシュ・フロー(金融サービス事業を除く事業会社の営業キャッシュ・フロー + 研究開発支出 - 開発資産への振替額)

つづいて、キャッシュ・フローの状況です。

金融サービス事業を除く事業会社のフリーキャッシュ・フローは2,940億円、

ネットキャッシュの四半期末残高は、２兆9,079億円、

R&D調整後営業キャッシュフローは、5,830億円となりました。

2026年３月期　連結業績見通し

つぎに、2026年３月期連結業績見通しについてご説明します。

2026年３月期　Honda販売台数　見通し

HONDA

（千台）

グループ販売台数	二輪事業 2026年３月期 前回見通し	二輪事業 2026年３月期 今回見通し	二輪事業 増減	四輪事業 2026年３月期 前回見通し	四輪事業 2026年３月期 今回見通し	四輪事業 増減	パワープロダクツ事業 2026年３月期 前回見通し	パワープロダクツ事業 2026年３月期 今回見通し	パワープロダクツ事業 増減
日本	210	210	-	600	600	-	250	250	-
北米	545	535	- 10	1,680	1,680	-	970	970	-
欧州	430	400	- 30	90	90	-	700	700	-
アジア	18,065	18,060	- 5	1,090	1,090	-	1,410	1,410	-
その他	2,050	2,095	+ 45	160	160	-	340	340	-
合計	21,300	21,300	-	3,620	3,620	-	3,670	3,670	-
前期実績	20,572			3,716			3,700		
連結売上台数	14,250	14,250	-	2,830	2,830	-	3,670	3,670	-

グループ販売台数は、前期と比べ、

二輪事業では、
主に欧州での減少と、ブラジルを中心とするその他地域での増加を反映し、
2,130万台を維持、

四輪事業では、
前回見通しの362万台を維持、

パワープロダクツ事業でも、
前回見通しの367万台を維持としました。

2026年３月期　連結業績　見通し

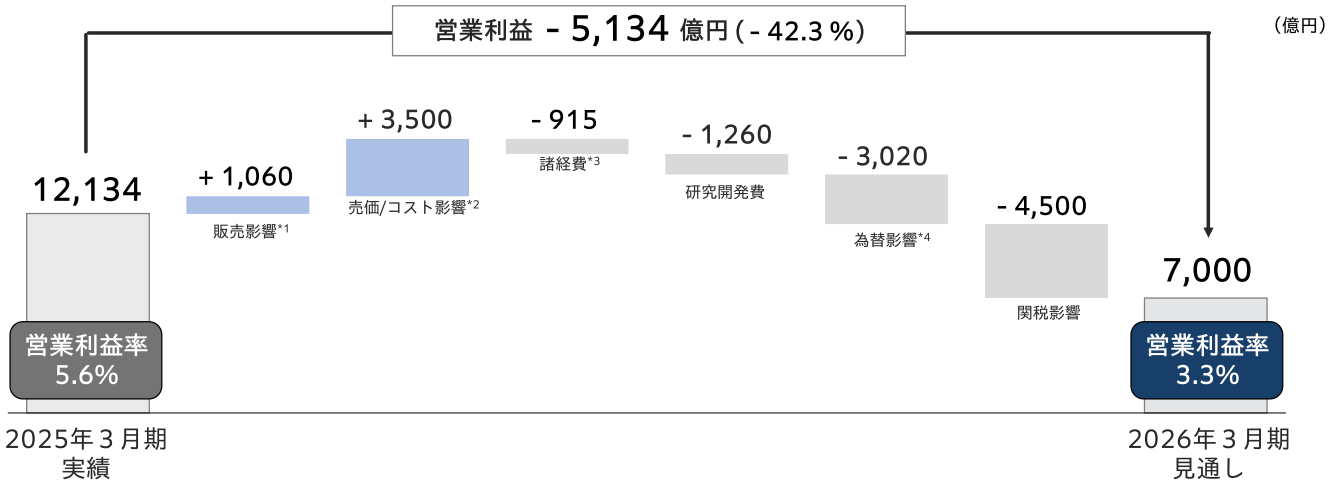
HONDA

（億円）	2025年３月期 実績	2026年３月期 見通し	増減 額	増減 率	前回見通しからの増減額
売上収益	216,887	211,000	- 5,887	- 2.7%	+ 8,000
営業利益	12,134	7,000	- 5,134	- 42.3%	+ 2,000
営業利益率	5.6%	3.3%		- 2.3 pt	+ 0.9pt
持分法による投資損益	9	0	- 9	- 100%	-
税引前利益	13,176	7,100	- 6,076	- 46.1%	+ 2,200
親会社の所有者に帰属する当期利益	8,358	4,200	- 4,158	- 49.8%	+ 1,700
１株当たり当期利益	178.93円	105.07円		- 73.86円	+ 42.23円
期中平均為替レート					
米ドル	153円	140円		13円 円高	5円 円安

2026年３月期の連結業績見通しについては、
先ほどご説明したとおりです。

対前期　2026年３月期　見通し　営業利益増減要因

HONDA



*1 販売影響		*2 売価/コスト影響		*3 諸経費		*4 為替影響	
売上台数、構成変化	+ 955	価格改定	+ 2,965	品質関連費用	- 85	円　対　米ドル	- 1,645
販売奨励金	+ 200	原価低減 等	+ 535	四輪製品保証見積変更影響	+ 1,276	米ドル　対　他通貨	+ 45
金融事業	+ 340			金融事業	- 220	円　対　アジア通貨	- 620
他	- 435			他	- 1,886	他	- 800

つぎに、前期実績と比較した営業利益の増減要因についてご説明します。

営業利益は、前年実績に比べ、5,134億円の減益としました。

その増減要因については、

販売影響は、
二輪や北米における四輪の販売台数増加などにより、1,060億円の増益、

売価およびコスト影響については、
価格改定の効果などにより、3,500億円の増益、

諸経費は915億円の減益、

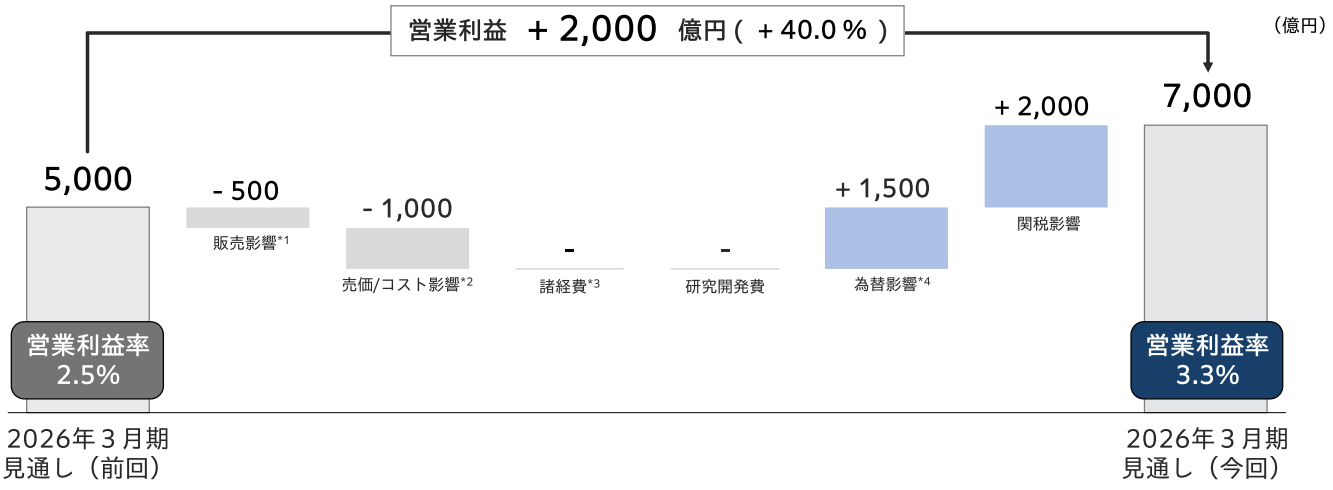
研究開発費は1,260億円の減益、

為替影響は3,020億円の減益、

関税影響はグロスで4,500億円の減益としました。

対前回見通し　2026年３月期　見通し　営業利益増減要因

HONDA



*1 販売影響		*2 売価/コスト影響		*3 諸経費		*4 為替影響	
売上台数、構成変化	-	価格改定	- 500	品質関連費用	-	円　対　米ドル	＋ 720
販売奨励金	＋ 200	原価低減 等	- 500	金融事業	-	米ドル　対　他通貨	＋ 335
金融事業	-			他	-	円　対　アジア通貨	＋ 115
他	- 700					他	＋ 330

つぎに、前回見通しと比較した営業利益の増減要因についてご説明します。

営業利益は、前回見通しに比べ、
2,000億円の増益としました。

その増減要因については、

販売影響は、
EVに関連した一過性費用の計上などにより、500億円の減益、

売価およびコスト影響については
関税影響のリカバリーを見直したことなどにより、1,000億円の減益、

為替影響は、
為替レートを対米ドルで140円に変更したことにより、1,500億円の増益、

関税影響については、
影響額の精査により、2,000億円の増益としました。

2026年３月期　設備投資/減価償却費/研究開発支出　見通し

HONDA

（億円）	2025年３月期 実績	2026年３月期 見通し	増減	前回見通しからの増減額
設備投資*1	5,374	6,400	+ 1,025	+ 200
減価償却費*1	4,561	3,970	- 591	+ 90
研究開発支出*2	12,106	12,000	- 106	+ 100

*1 オペレーティング・リース資産、使用権資産および無形固定資産に係る設備投資および減価償却費は上記の実績、見通しには含めていません。
*2 研究開発支出は報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出であり、IFRSでは当該支出の一部を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の研究開発費と異なります。

最後に、2026年３月期の設備投資、減価償却費、研究開発支出の見通しは、ご覧のとおりです。

将来見通しに関する注意事項：

このスライドに記載されている本田技研工業株式会社の業績見通しおよび配当予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。

従いまして、これらの業績見通しおよび配当予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。

実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。

実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社、連結子会社および持分法適用会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、為替相場の変動などが含まれます。

会計基準：

国際会計基準審議会が公表した国際会計基準(IFRS)に基づいて作成しています。

利益増減要因に関する注意事項：

このスライドに記載されている変動要因の各項目については、当社が現在合理的であると判断する分類および分析方法に基づいています。

なお、一部の分析項目において、当社および主要な連結子会社を対象に分析しています。

（１）「為替影響」については、海外連結子会社の財務諸表の円換算時に生じる「為替換算差」と外貨建取引から生じる「実質為替影響」について分析しています。

「実質為替影響」については、米ドルなどの取引通貨の、対円および各通貨間における為替影響について分析しています。

（２）「売価/コスト影響」については、販売価格の変動影響、コストダウン効果および原材料価格の変動影響などを対象に分析し、当該項目に影響する「為替影響」は除いています。

（３）「販売影響」については、連結売上台数や機種構成の変化に伴う利益の変動、金融サービス事業の売上収益の変化に伴う利益の変動に加え、

その他の売上総利益の変化要因を対象に分析し、当該項目に影響する「為替影響」は除いています。

（４）「諸経費」については、販売費及び一般管理費の前年度との差から、当該科目に影響する「為替換算差」を除いて表示しています。

（５）「研究開発費」については、研究開発費の前年度との差から、当該科目に影響する「為替換算差」を除いて表示しています。

販売台数：

二輪事業

Hondaグループ販売台数は、当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社の完成車(二輪車・ＡＴＶ・Ｓｉｄｅ－ｂｙ－Ｓｉｄｅ)販売台数です。一方、連結売上台数は、外部顧客への売上収益に対応する販売台数であり、当社および連結子会社の完成車販売台数です。

四輪事業

Hondaグループ販売台数は、当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社の完成車販売台数です。一方、連結売上台数は、外部顧客への売上収益に対応する販売台数であり、当社および連結子会社の完成車販売台数です。また、当社の日本の金融子会社が提供する残価設定型クレジット等が、IFRSにおいてオペレーティング・リースに該当する場合、当該金融サービスを活用して連結子会社を通して提供された四輪車は、四輪事業の外部顧客への売上収益に計上されないため、連結売上台数には含めていませんが、Hondaグループ販売台数には含めています。

パワープロダクツ事業

Hondaグループ販売台数は、当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社のパワープロダクツ販売台数です。一方、連結売上台数は、外部顧客への売上収益に対応する販売台数であり、当社および連結子会社のパワープロダクツ販売台数です。なお、当社は、パワープロダクツを販売している持分法適用会社を有しないため、パワープロダクツ事業においては、Hondaグループ販売台数と連結売上台数に差異はありません。

ご参考

＊ 基本的１株当たり当期利益(親会社の所有者に帰属)、基本的１株当たり四半期利益(親会社の所有者に帰属)

基本的加重平均普通株式数：	2025年３月期	第1四半期	4,823,906 千株、	2026年３月期	第1四半期	4,202,222 千株
	2025年３月期		4,671,383 千株、	2026年３月期	見通し	3,997,353 千株

説明は以上です。ありがとうございました。

HONDA
The Power of Dreams

How we move you.
CREATE ► TRANSCEND, AUGMENT

補足資料

2026年３月期　米国関税影響反映前提サマリー

HONDA

影響額の精査及び、現時点で公表済みの追加関税率の反映により、前回見通しから2,000億円の減額

(億円)

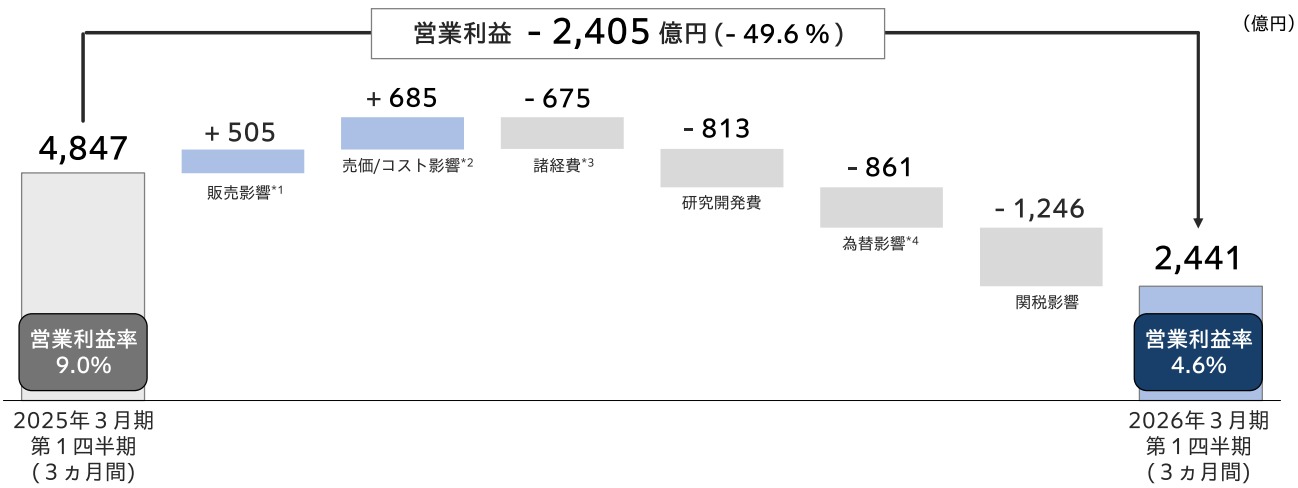
	見通し試算の前提(6/30時点公表情報に加え日米交渉の結果を反映)		通期影響額
	米国関税の枠組み	追加税率	
四輪完成車	・カナダ・メキシコからの輸入：USコンテント を再精査の上、相当額を輸入価額から控除して追加関税適用 ・日本からの輸入 :7/25 経済産業省 第6回米国関税対策本部 資料に基づく 追加関税適用	25% 12.5%	- 1,900
四輪部品	・カナダ・メキシコからの輸入：USMCA原産部品を追加関税の対象外とし、USMCA非原産部品についてのみ追加関税適用 ・日本からの輸入 :7/25 経済産業省 第6回米国関税対策本部 資料に基づく 追加関税適用 ・その他の国からの輸入：追加関税適用 *1 ・自動車部品に対する追加関税の相殺措置を反映 (米国生産計画に基づくMSRP合計の3.75%を相殺枠として試算)	25% 12.5% 25% —	- 1,600
原材料	・鉄・アルミ・銅の追加関税適用	50%	
四輪・原材料 計			- 3,500
二輪・パワープロダクツ製品及びその部品	・日本からの輸入 :7/25 経済産業省 第6回米国関税対策本部 資料に基づく相互関税適用 ・カナダ・メキシコ以外からの輸入　最新の相互関税適用 *1 ・相互関税による輸出国側の景気悪化懸念影響を反映	15%*2 国別 —	- 1,000
関税影響 合計			- 4,500

*1 中国製品については別途、品目ごとに異なる税率の制裁関税が適用になる前提で試算しています。
*2 日本から輸入する二輪・パワープロダクツ製品及びその部品は、MFN税率(通常適用される税率)が15%以上の品目にはMFN税率が、15%未満の品目には、15%の関税が課される前提で試算しています。

上記試算は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。

〈参考〉対前年同期　2026年３月期 第１四半期　営業利益増減要因

HONDA



*1 販売影響		*2 売価/コスト影響		*3 諸経費		*4 為替影響	
売上台数、構成変化	+ 1,165	価格改定	+ 859	品質関連費用	- 305	円　対　米ドル	- 385
販売奨励金	- 4	原価低減 等	- 174	金融事業	- 129	米ドル　対　他通貨	- 115
金融事業	+ 105			他	- 241	円　対　アジア通貨	- 70
他	- 761					他	- 291

2026年３月期 第１四半期　売上収益　事業別増減（外部顧客への売上収益）

HONDA

３ヵ月間　前年同期比　- 645 億円 / - 1.2 %　（為替換算影響除く：+ 3,129 億円 / + 5.8 %）

売上収益（億円）	2025年３月期	2026年３月期	増減	為替換算影響除く増減（%）	
二輪事業	9,376	9,515	+ 139	+ 947	+ 10.1%
四輪事業	34,346	34,746	+ 399	+ 2,745	+ 8.0%
金融サービス事業	9,380	8,316	- 1,064	- 481	- 5.1%
パワープロダクツ事業及びその他の事業	944	824	- 120	- 83	- 8.8%
合計	54,048	53,402	- 645	+ 3,129	+ 5.8%

期中平均為替レート

米ドル	156円	145円

2026年３月期 第１四半期　所在地別　売上収益/営業利益の状況

HONDA

（億円）

３ヵ月間	日本		北米		欧州		アジア		その他	
	2025年３月期	2026年３月期	2025年３月期	2026年３月期	2025年３月期	2026年３月期	2025年３月期	2026年３月期	2025年３月期	2026年３月期
売上収益	13,554	13,009	33,297	33,665	2,498	2,372	11,693	10,856	3,194	3,156
営業利益	1,305	- 90	2,050	622	18	74	1,260	1,125	511	486
営業利益増減	- 1,395億円		- 69.6%		+ 294.8%		- 10.7%		- 4.7%	

2026年３月期 第１四半期　設備投資/減価償却費/研究開発支出

HONDA

（億円）	第１四半期（３ヵ月間）		
	2025年３月期 実績	2026年３月期 実績	増減
設備投資	915	909	- 5
減価償却費	1,206	1,070	- 136
研究開発支出	2,339	2,291	- 47

対前期末　2026年３月期 第１四半期末　事業会社/金融子会社別 連結財政状態計算書

HONDA

（億円）

資産の部	2025年３月期末	2026年３月期 第１四半期末
現金及び現金同等物	38,617	35,378
営業債権	11,801	9,820
棚卸資産	24,647	23,573
持分法で会計処理されている投資	12,426	12,354
有形固定資産	31,960	31,460
その他の資産	40,469	37,675
事業会社 資産合計	**159,922**	**150,263**
現金及び現金同等物	6,670	4,759
金融サービスに係る債権	89,306	89,509
オペレーティング・リース資産	57,481	57,934
その他の資産	3,674	4,114
金融子会社 資産合計	**157,133**	**156,319**
事業間取引消去	- 9,297	- 7,837
資産合計	**307,758**	**298,745**

負債及び資本の部	2025年３月期末	2026年３月期 第１四半期末
営業債務	15,910	13,003
資金調達に係る債務	6,458	6,297
その他の負債	37,512	36,570
事業会社 負債合計	**59,883**	**55,873**
資金調達に係る債務	110,855	110,782
その他の負債	16,498	15,804
金融子会社 負債合計	**127,354**	**126,588**
事業間取引消去	- 5,757	- 4,344
負債合計	**181,480**	**178,117**
事業会社 資本合計	100,039	94,390
金融子会社 資本合計	29,778	29,731
事業間取引消去	- 3,539	- 3,493
資本合計	**126,278**	**120,628**
負債及び資本合計	**307,758**	**298,745**

事業別　売上収益/営業利益の推移

HONDA

(億円)

セグメント情報(推移)		四半期実績									
		2025年３月期				2026年３月期				増減	増減率
		第１四半期	第２四半期	第３四半期	第４四半期	第１四半期	第２四半期	第３四半期	第４四半期		
売上収益											
	二輪事業	9,376	8,730	8,962	9,196	9,515				+ 139	+ 1.5%
	四輪事業	35,045	36,259	37,680	35,692	35,439				+ 393	+ 1.1%
	金融サービス事業	9,393	8,751	8,486	8,490	8,326				- 1,067	- 11.4%
	PP事業及びその他の事業	1,048	983	980	1,132	928				- 120	- 11.5%
	消去または全社	- 816	- 798	- 799	- 911	- 806				+ 9	-
	合計	54,048	53,927	55,311	53,600	53,402				- 645	- 1.2%
営業利益											
	二輪事業	1,776	1,482	1,758	1,617	1,890				+ 113	+ 6.4%
	四輪事業	2,228	351	1,445	- 1,587	- 296				- 2,524	-
	金融サービス事業	849	777	822	706	850				+ 0	+ 0.0%
	PP事業及びその他の事業	- 7	- 32	- 53	- 0	- 2				+ 5	-
	合計	4,847	2,579	3,973	735	2,441				- 2,405	- 49.6%
	PP事業に含まれる航空機 および航空エンジン営業利益	- 97	- 93	- 93	- 105	- 83				+ 14	-

Hondaグループ販売台数/連結売上台数

（千台）

Honda グループ 販売台数	四半期実績									年間見通し		
	2025年３月期				2026年３月期				増減	2025年３月期 実績	2026年３月期 年間見通し	増減
	第1四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期				
二輪事業　計	5,062	5,320	5,126	5,064	5,143				+ 81	20,572	21,300	+ 728
日本	50	50	58	66	59				+ 9	224	210	- 14
北米	132	137	144	135	142				+ 10	548	535	- 13
欧州	138	127	96	114	122				- 16	475	400	- 75
アジア	4,275	4,586	4,355	4,262	4,284				+ 9	17,478	18,060	+ 582
その他	467	420	473	487	536				+ 69	1,847	2,095	+ 248
四輪事業　計	869	910	1,038	899	839				- 30	3,716	3,620	- 96
日本	141	161	159	169	124				- 17	630	600	- 30
北米	406	430	435	383	457				+ 51	1,654	1,680	+ 26
欧州	23	25	17	28	17				- 6	93	90	- 3
アジア	264	257	383	278	202				- 62	1,182	1,090	- 92
その他	35	37	44	41	39				+ 4	157	160	+ 3
PP事業　計	822	831	863	1,184	828				+ 6	3,700	3,670	- 30
日本	46	78	65	89	62				+ 16	278	250	- 28
北米	270	212	219	319	232				- 38	1,020	970	- 50
欧州	134	118	115	284	179				+ 45	651	700	+ 49
アジア	301	351	364	397	279				- 22	1,413	1,410	- 3
その他	71	72	100	95	76				+ 5	338	340	+ 2
連結売上台数												
二輪事業　計	3,450	3,510	3,438	3,287	3,465				+ 15	13,685	14,250	+ 565
日本	50	50	58	66	59				+ 9	224	210	- 14
北米	132	137	144	135	142				+ 10	548	535	- 13
欧州	138	127	96	114	122				- 16	475	400	- 75
アジア	2,663	2,776	2,667	2,485	2,606				- 57	10,591	11,010	+ 419
その他	467	420	473	487	536				+ 69	1,847	2,095	+ 248
四輪事業　計	672	724	737	707	685				+ 13	2,840	2,830	- 10
日本	120	139	138	142	103				- 17	539	505	- 34
北米	406	430	435	383	457				+ 51	1,654	1,680	+ 26
欧州	23	25	17	28	17				- 6	93	90	- 3
アジア	88	93	103	113	69				- 19	397	395	- 2
その他	35	37	44	41	39				+ 4	157	160	+ 3
PP事業　計	822	831	863	1,184	828				+ 6	3,700	3,670	- 30
日本	46	78	65	89	62				+ 16	278	250	- 28
北米	270	212	219	319	232				- 38	1,020	970	- 50
欧州	134	118	115	284	179				+ 45	651	700	+ 49
アジア	301	351	364	397	279				- 22	1,413	1,410	- 3
その他	71	72	100	95	76				+ 5	338	340	+ 2

四輪電動車小売台数

HONDA

（千台）

パワートレイン別 四輪電動車 小売台数	四半期実績									累計実績
	2025年３月期				2026年３月期				増減	2025年３月期
	第１ 四半期	第２ 四半期	第３ 四半期	第４ 四半期	第１ 四半期	第２ 四半期	第３ 四半期	第４ 四半期		
グローバル										
HEV	204	217	231	246	225				＋21	898
PHEV	4	5	5	3	3				－1	17
EV	6	22	30	19	18				＋12	77
FCEV	-	0	0	0	0				＋0	0
中国除く										
HEV	178	195	205	230	206				＋28	808
PHEV	1	1	0	1	1				＋0	3
EV	4	18	27	17	15				＋11	67
FCEV	-	0	0	0	0				＋0	0